

# 地域5

## パラメータ適用パターン

### 該当する地域

北海道、三重県、大阪府、奈良県、和歌山県、  
 沖縄県の離島（池間島、伊良部島、大神島、来間島、宮古島）

パラメータ補正は表中の番号順に実施し、各補正の出力値を次のパラメータの入力値とすること

測量時期	基準点の種類と補正に使用するパラメータ	
H20.5.1 （北海道） H21.4.1 （紀伊・ 沖縄）	測量時の与点	補正に使用するパラメータ
	電子基準点 電子基準点に準拠した 三角点・基準点	沖縄県の上記離島の場合、 宮古島市三角点改測パラメータで水平座標補正 ①ジオイド・モデル改定パラメータ
	その他	沖縄県の上記離島の場合、 宮古島市三角点改測パラメータで水平座標補正 ①三角点標高改定補正パラメータ （北海道 or 紀伊 or 沖縄離島） ②ジオイド・モデル改定パラメータ
	※標高改定前に測量したものであっても、その後、三角点標高改定補正パラメータでの補正が済んでいる場合は、ジオイド・モデル改定パラメータのみ適用する。	
	<h3>三角点標高改定</h3>	
H26.4.1	測量時の与点	補正に使用するパラメータ
	全点	①ジオイド・モデル改定パラメータ
	<h3>ジオイド・モデル改定</h3>	

## 今回の標高改定で考慮すべき補正パラメータ

### 【既存のパラメータ】

- H19年 能登半島地震標高補正
- H19年 中越沖地震標高補正
- H20年 北海道三角点標高改定
- H21年 紀伊半島三角点標高改定
- H22年 東北三角点標高改定
- H23年 東北地方太平洋沖地震 座標及び標高補正

(「H20年 岩手・宮城内陸地震標高補正」は、「H22年 東北三角点標高改定」の補正量と同一のものであるので考慮しない。また、「H19-20 宮古島標高補正」については、今回の標高改定範囲に含まれていないので考慮しない)

### 【新たに作成するパラメータ】

- 測量時期の違いによる標高不整合補正  
長年の地殻変動等による標高変動量の補正。電子基準点に準拠していない基準点等で使用本パラメータを用いて補正することで、旧ジオイド・モデル(日本のジオイド2000)に整合した標高となる。
- ジオイド・モデルの改定に伴う標高補正  
ジオイド・モデルの改定に伴う標高の補正
- 測地成果2011への移行に伴う標高不整合補正  
測地成果2000から2011に移行した際に生じた中日本での標高不整合の補正
- 電子基準点楕円体高改定に伴う標高補正  
H26/4/1の電子基準点楕円体高改定に伴う標高の補正

## 補正パラメータ適用パターンの選択において必要な情報

### 【測量地域】

対象とする基準点成果等あるいはその測量の地域(都道府県)

### 【測量時期】

基準点成果等を求めるために行なった測量の実施時期

### 【測量の既知点】

基準点成果等を求めるために行なった測量における既知点の種類